



安全データシート

Page 1 of 12

LOCTITE 5400

SDS No. : 596540

V001.2

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 28. 08. 2024

発行日: 28. 08. 2024

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1953598
製品名 : LOCTITE 5400

推奨される用途 : 接着剤

会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

分類の必要なし

GHSラベル要素:

分類の必要なし

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物 : 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ポリエチレン	>= 1 - < 10 %
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	>= 2.5 - < 10 %
二酸化ケイ素 (アモルファス)	>= 1 - < 10 %
メタクリル酸	>= 0.1 - < 0.25 %

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：** 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：** 口をすすぐこと。水を1-2杯飲ませること。無理に吐かせないこと。
医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火方法：** 火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。
- 適切な消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末
- 使ってはならない消火剤：** 不明
- 火災時の特有の危険有害性：** 炭素酸化物、窒素酸化物、刺激性有機蒸気。
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：** 皮膚および眼への接触を避けること。
十分な換気を保つこと。
- 環境に対する注意事項** 下水管に流さないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材：** 少量の場合紙タオル等で拭き取り、廃棄用容器にて保管すること。
大量の漏洩に対しては、不活性な材質のものに吸収させ廃棄するまで、密閉できる容器に保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い
安全取扱い注意事項**

よく換気された場所で使用すること。
感作の危険を防ぐため長時間若しくは、繰り返しの接触は避けること。
皮膚および眼への接触を避けること。

**保管：
安全な保管条件：**

涼しく、良く換気された場所に保存し、熱、火花および裸火を近づけないこと。
使用準備が整うまで容器はしっかり閉めておくこと。
8°C~28°Cでの保存が望ましい。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
ポリエチレン		2	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
ポリエチレン		8	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
二酸化ケイ素 (アモルファス) [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19 * (\%遊離シリカ) + 1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
メタクリル酸 [メタクリル酸]	2	7	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
ポリエチレン		10	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
ポリエチレン		3	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
二酸化ケイ素 (アモルファス)		3	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
二酸化ケイ素 (アモルファス)		10	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
メタクリル酸	20		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

設備対策:	暴露限度未満の労働者暴露を維持するために、適切な換気装置を設置すること。
保護具:	
呼吸用保護具:	十分な換気を保つこと。 十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク
手の保護具:	ニトリルなどの耐薬品性の手袋の使用が望ましい。
眼の保護具:	保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具:	適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態:	液体	色:	橙黄色
pH:	該当なし、混合物は非極性/ 非プロトン性です。	臭い:	マイルド、アクリル
沸点:	> 150 °C (> 302 °F)	融点:	該当なし、製品は液体
蒸気密度:	> 2	密度:	1.1 g/cm ³
		蒸気圧:	データ無し/対象外
引火点:	> 100.00 °C (> 212 °F)		
爆発範囲 (下限):	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限):	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度:	30,000 - 70,000 mPa·s > 20.5 mm ² /s
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性:	
反応性:	強酸と反応する。 強酸化剤と反応する。
化学的安定性:	推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件	安定した
混触危険物質:	適切に使用した場合特になし。
危険有害な分解生成物:	炭素酸化物 酸化窒素 刺激性の有機蒸気。

11. 有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ポリエチレン	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
二酸化ケイ素（アモルファス）	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
メタクリル酸	LD 50	1,332 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,600 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,250 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,200 mg/kg	ウサギ	
メタクリル酸	LD 50	1,060 mg/kg	ラット	
メタクリル酸	LD 50	2,224 mg/kg	ラット	
メタクリル酸	LD50	1,320 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ポリエチレン	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
二酸化ケイ素（アモルファス）	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
メタクリル酸	LD 50	500 mg/kg	ウサギ	
メタクリル酸	LD 50	1 g/kg	モルモット	
メタクリル酸	LD50	500 - 1,000 mg/kg	ウサギ	皮膚毒性スクリーニング
メタクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	500 mg/kg		専門家の判断

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレン	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5 mg/l	粉じん及びミスト	4 h		専門家の判断
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断
二酸化ケイ素（アモルファス）	LC0	0.139 mg/l		4 h	ラット	指定されていません
メタクリル酸	LC50	3.19 - 6.5 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
メタクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	3.19 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
二酸化ケイ素（アモルファス）	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
メタクリル酸	corrosive	3 min	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレン	刺激性なし	24 h	ウサギ	FDA Guideline
二酸化ケイ素（アモルファス）	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
メタクリル酸	corrosive		ウサギ	Draize test

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
ポリエチレン	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
メタクリル酸	not sensitising	Buehler test	モルモット	equivalent or similar to OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		Ames試験
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)			指定されていません
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test			指定されていません
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro			指定されていません
メタクリル酸	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
メタクリル酸	陰性	inhalation		マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 478 (Genetic Toxicology: Rodent Dominant Lethal Test)
メタクリル酸	陰性	oral: gavage		マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
メタクリル酸	not carcinogenic	吸入	2 y	マウス	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
メタクリル酸	NOAEL P 50 mg/kg NOAEL F1 400 mg/kg NOAEL F2 400 mg/kg	2世代試験	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	評価	ばく露経路	標的臓器	備考
メタクリル酸	呼吸器への刺激のおそれ。			

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理 頻度	種	試験方法
メタクリル酸		inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)

誤えん有害性：

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性 (魚):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレン	LC50	> 100 mg/l	96 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	LC50	> 10 - 100 mg/l	96 h	指定されていません	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
二酸化ケイ素 (アモルファス)	LC50	> 10,000 mg/l	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
メタクリル酸	LC50	85 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	EPA OTS 797.1400 (Fish Acute Toxicity Test)
メタクリル酸	NOEC	10 mg/l	35 d	Danio rerio	OECD Guideline 210 (fish early lite stage toxicity test)

毒性 (ミジンコ):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
メタクリル酸	EC50	> 130 mg/l	48 h	Daphnia magna	EPA OTS 797.1300 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test, Freshwater Daphnids)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
メタクリル酸	NOEC	53 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性 (藻類):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
メタクリル酸	NOEC	8.2 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga. Growth Inhibition Test)
メタクリル酸	EC50	45 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga. Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレン	EC0	> 1,000 mg/l	3 h	指定されていません	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
メタクリル酸	EC10	100 mg/l	17 h	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm- Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
ポリエチレン	容易に生分解されていません。	aerobic	1 %	28 d	ISO 10708 (BODIS-Test)
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	readily biodegradable		> 60 %	28 day	OECD 301 A - F
メタクリル酸	readily biodegradable	aerobic	86 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
メタクリル酸	inherently biodegradable	aerobic	100 %	14 d	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)

12.3. 生態蓄積性

データなし

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
メタクリル酸	0.93	22 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

- 推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。
- 汚染容器包装の廃棄方法:** 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

- 国内輸送規制:**
陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法：

名称等を通知すべき有害物	該当なし
名称等を表示すべき有害物	該当なし
特定化学物質第1類物質	該当なし
特定化学物質第2類物質	該当なし
特定化学物質第3類物質	該当なし
特定化学物質特別管理物質	該当なし
第1種有機溶剤等	該当なし
第2種有機溶剤等	該当なし
第3種有機溶剤等	該当なし
変異原性が認められた既存化学物質	該当なし
変異原性が認められた届出物質	該当なし
がん原性物質 (ISHL 第 57-1、 57-2 および 57-3条、施行規則条項 第 577-2-3条)	該当なし

消防法 第4類引火性液体, 第4類 第3石油類(非水溶性)

毒物及び劇物取締法： 該当しない

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) : (含有率表示は代表値) 該当しない

(含有率単位が%0の場合 %0=1/10%)

16. その他の情報

発行日: 28.08.2024

注意: この安全性データシートは日本産業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。